

**A** 都市建設部長 確かに歩道のない道路も通学路ということで、生徒・児童は通学路に利用されていると思います。昨今の車社会、交通量の増加等、考えますとかなり危険と思われる箇所もあります。

**Q** 小学生が学校に登校する時間帯は、通勤等で車の通行も非常に多い時間帯です。交通安全上、通学登下校時に交通事故防止対策にヘルメットを着用するようにしたらどうでしょうか。

**A** 教育長 小学校の登下校におけるヘルメットの着用については、匝瑳市の一部、旭市の一部の小学校で実施されております。両市とも入学祝いとして、新入生全員に無償で黄色い帽子を配布していますが、ヘルメット通学を行っている学校に対しては黄色い帽子は配布せずに、ヘルメット購入代として、帽子の代金と同額の補助をしているとの事です。今後一層の交通安全指導と、ヘルメットに関しては、まず、学校、校長会へ事例を紹介して、検討して参りたいと考えております。

**Q** 観光について 大綱の中に、観光業において、夏季中心の観光から通年型の観光地造りを目指します。特に観光客誘致による農林水産

業及び商工業との相乗効果を創出しますとの事ですが、どのように事業を展開するかお聞かせ下さい。

**A** 経済環境部長 民間の事業者の実例として、12月中旬～5月中旬いちご狩り、3月～4月チューリップ摘み、4月下旬～5月中旬田植え、5月下旬～6月中旬ソラマメ、6月～8月トウモロコシ、ピーマン、ナス、8月下旬～9月中旬稲刈り、8月～11月中旬は落花生、サツマイモ掘りなどがあります。これら事業を食と農の体験工房あるいはオートキャンプ場などで、通年型観光として展開しています。

**Q** 殿台下町線の道路延伸計画について 市役所先と国保成東病院間の橋梁設置の用地が買収出来たことに、地権者、並びに関係者の並々ならぬ努力に厚くお礼申し上げます。橋梁設置後の道路延伸計画はありますか。

**A** 市長 一つの事業として殿台から殿台下町線という整備をまず完成させることができました。今回、皆様方のご協力に、私としても大変感謝申し上げます。今回、皆様方のご協力に、私としても大変感謝申し上げます。その先については、新しい市の計画にまだ当てはまっています。

**Q** 市長は以前、特例債は将来的に投資して良いという

決断ができれば、特例債を使うのもやぶさかではないと答弁しております。この道路延伸については、当然特例債が適用になると思いますかどうか。

**A** 財政課長 合併した後の各市町村間をつなぐ道路の整備であれば、特例債事業に当てはまりますが、この道路につきましても、その辺のところを果たしてうまく言えるかという問題があります。特例債事業に該当させるような方向で国県と協議をしてみたいです。

**Q** 橋梁が平成24年度に完成するということですが、基本計画には恐らく載っていない事業だと思えます。特例債事業に当てはめていただき進めることはどうですか。

**A** 市長 今、課長の方から特例債を使う検討に入っているというので、内部的には前向きな検討を始めています。ご理解を頂きたいと思っています。

**Q** 国保成東病院について 市長は、選挙公約の一つに国保成東病院の建て直しに全力を尽くしますと、市民に約束しています。

また、平成20年度の重点課題として、地域医療の整備に向けて、国保成東病院の経営正常化、診療体制の回復、救急体制の充

実に取り組みますと明言しておりますが実績はどうでしょうか。

**A** 市長 経営の改善につきましては、今年度も大変大きな資金不足が見込まれますが、対前年度という事であれば、資金不足の幅は約半分縮められました。これは職員一同の努力、経費の節減等いい方向に少しは行っています。救急につきましては、内科化がまだそこまで回復していません。成東病院は夜間内科の救急がとれない状況ですが、現在内科の夜間救急の受け入れについて、地域内空白が無くなり100%毎日、山武郡内で夜間受け入れられる形になっております。

医師確保につきましては、今年度1人、次年度に向けて、今確実に1人は内科の増になり、もう1人も確保に向け最終調整をしてもらっています。

**Q** 夜間の二次を見てもまずと、外科では国保成東病院が一番多く、2月の例をとりますと、成東で18日、大網病院で5日で不足が5日あります。内科では大網病院、東金病院、九十九里病院、高根病院で対応しています。これ以外にも圏外に相当搬送もあると思います。9月定例議会で山武市民がお世話になっている三次病院に、国保成東病院の管理者として挨拶は

必要と思えますので行動をしますか。

**A** 市長 正直申し上げて、そこまで手が回っていません。前の答弁は必要があればと言うことですが、地域住民の事です。市長であり、国保成東病院の管理者でありますので、当然その責務があると私は思いますが、市長としてどうですか。

**A** 市長 救急体制の整備・拡充については、成東病院ということよりは、山武郡内1つの救急体制で行政組合の中に置いてあります。その中で、圏外搬送についての数をいかに減らしていくか、また、圏内の受け入れ体制を整えていくかそこでやっつけていかねばならないと思います。

成東病院の管理者あるいは山武市長の立場として、山武市民を受け入れていただいている三次病院に計画をして行動をしていきます。

**Q** 老人保健施設について 国保成東病院内に老人保健施設計画があるように聞いておりますが、組合議会の調整は済んでおりますか。

**A** 市長 計画を示して説明をしております。今350床のハードを200床で経営健全化計画を立てています。残る施設